

部活動（合唱部）

藤沢市立湘洋中学校



活動目標

- 社会には、いろいろな状況や立場に違いのある人がいることを知り、特に障がいのある人についての理解を深める。
- 支援が必要な人に対し、自分が現在できること、また将来できそうなことを考えるきっかけとする。

(1) 実施時期 通年 *2010年度より継続中

(2) 対象（学年等・人数）

合唱部員（第1学年～第3学年） 50名

(3) 指導者（教諭・外部講師等）

本校教諭 1名

外部講師 1名（聴覚障がいの方）



(4) 実施内容

- ①挨拶、自己紹介、指文字など基本的な手話表現の学習。
- ②歌詞の手話表現の工夫～単語そのものを直接訳すのではなく、歌詞のフレーズが何を訴えているのかを考え、他者に伝える工夫をする。
- ③手話表現と共に合唱する曲を、演奏会で必ず数曲取り入れている。

(5) 成果

- 講師より、中途失聴の悲しみと聴こえない障がいについて実体験を直接うかがい、その理解を深めた。また、日々の生活に大変なことはあるが、それを前向きにとらえ、たとえ聴こえなくても歌を手話表現することで、聴こえないことや手話表現の素晴らしさを伝える活動をしている講師の姿に触れ、人に伝えることの大切さを深く学べた。
- 手話表現を学んだことにより、福祉関係の進路を選択する部員がいる。
- 部員自ら、様々な歌の手話表現を考えられるようになってきている。
- 手話表現と共に演奏することにより、他者に感動を与えることができた。
- 手話表現を学ぶことで、どの曲も歌詞への理解を深めようとする気持ちが深まり、表現することの楽しさもより味わえるようになってきている。

(6) その他

- 手話表現と共に合唱をすることはとても難しいが、部員たちはよく取り組んでいる。
- 機会を見て手話技能検定を受けさせてみたい。

